

## 表紙でこれまでを振り返る

電森小学校の入学式では、先生に手を引かれて入場した新入生が、上級生のお母さんや拍手で迎えられ、緊張しながらも「勉強を頑張りたい」と学校生活を楽しみにしていました。



第50号  
平成19年4月16日発行

この年の3月22日に北秋田市が誕生。表紙は市内の3月22日生まれの児童生徒です。高校生による「北秋田市への期待」をテーマにした寄稿などを掲載しました。



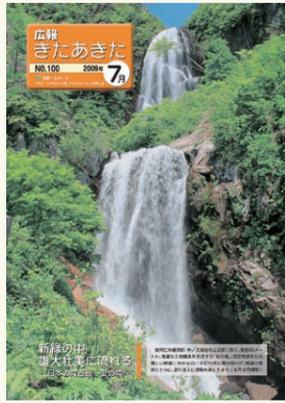
創刊号  
平成17年4月1日発行

合川駅まつりでは、フラダンスやよさこいなどのアトラクションのほか、地域のおいしいお店が出店しました。また、500個のバター餅が振る舞われ、多くの人でにぎわいました。



第200号  
平成29年11月1日発行

100号を記念し、表紙を全面写真にしたデザインに変更。「広報きたあきた」のロゴも一新しました。新緑の木々が芽吹く中を雄大壮美に流れ落ちる安の滝が印象的です。



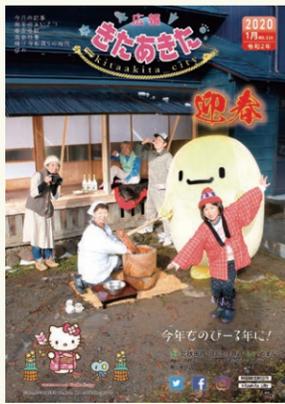
第100号  
平成21年7月1日発行

253号より、雑誌をイメージした表紙とタイトルロゴにデザインを一部リニューアルしました。これからも市民の皆さまが「思わず手に取ってみたいくなる広報紙」を目指します。



第253号  
令和4年4月1日発行

お正月らしく、餅をつくバターもちを中心にも、人もまちもさらに「のびる」一年にしたいという思いを込めた表紙を企画しました。



第226号  
令和2年1月1日発行

綴子神社例大祭では、当市ふるさと大使の俳優である高橋克典さんが大行列に参加し、高橋さんを目見ようと地元の人や観光客で大いににぎわいました。



第281号  
令和6年8月1日発行

第53回全国中学校相撲選手権大会で団体準優勝を果たした、鷹巣中学校相撲部の皆さん。地元の子どもの活躍が私たち市民に元気を与えてくれます。



第271号  
令和5年11月1日発行



# 祝 広報きたあきた創刊300号!



### おかげさまで300号達成

毎日の生活に関わる大切な情報をお届けしている「広報きたあきた」は、平成17年4月1日に創刊し、今回で300号を迎えることができました。

いつも読んでくださる市民の皆さまをはじめ、広報紙の作成や配布などにご協力いただいている関係者の皆さまには心から感謝いたします。

今後、行政と市民をつなぐコミュニケーションツールとして、市民の皆さまにとって、見やすく分かりやすい広報紙づくりに取り組んでいきますのでよろしくお願います。

### 広報紙の編集方針

表紙は、市内の元気な子どもの笑顔などの写真を掲載しています。2ページからは、市政情報や特集記事などをまとめています。

「学びの広場」のコーナーでは、各公民館で行われる講座の情報やスポーツ大会などの予定をカレンダーにして分かりやすく紹介しています。

また「防災かわら版」のコーナーでは、頻発化する災害に対する備えなどの情報発信にも取り組んでいます。

「コラム」のコーナーでは、ジョン・コリガンさんの「私が見た北秋田」や、広報相互掲載事業として友好交流都市「国立市」と定期的に両市の魅力を紹介しているほか、地域の話題や健康情報、夜間当番医、慶弔日よりなど、市民の皆さまにとって参考となる情報を各分野ごとにまとめて掲載しています。

### 市ホームページと連携

広報紙は、実際に手にとって読むことができますが、イベントなどの紹介はタイムリーにお伝えすることができません。

一方、市のホームページでは、取材した情報をいち早く紹介しているほか、市民の皆さまに必要な情報を随時お知らせしています。

今後両方の良さを生かしながら連携を図り、相互に補完しながら幅広い世代の方々に、必要な情報を伝えていきます。

また、公式「ら」でも、子育てや防災など、日々の生活に役立つ情報を素早く配信していますので、皆さまぜひご登録ください。



▲バックナンバーはこちら



▲北秋田市公式LINE